2026年11月２日

各　位

会 社 名　　日本ハム株式会社
代表者名　　代表取締役社長　前 田　文 男
（コード番号　2282　　東証プライム）
問合せ先　　広報・サステナビリティ部長　松 田　知 也
（ＴＥＬ　　06-7525-3031）

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2026年５月８日の「2026年３月期 決算短信〔ＩＦＲＳ〕(連結)」にて公表した2027年３月期通期の連結業績予想及び１株当たり配当予想について、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

１．業績予想数値の修正

（１）2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

（単位：百万円）

	売上高	事業利益	税引前当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的１株当たり当期利益
前回発表予想（A）	1,500,000	61,000	55,000	38,000	134.56円
今回発表予想（B）	1,500,000	50,000	52,000	35,000	128.69円
増減額（B）－（A）	0	△ 11,000	△ 3,000	△ 3,000	
増減率	0.0%	△18.0%	△5.5%	△7.9%	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	1,457,391	68,342	54,545	35,066	120.38円

（注）当社は、2026年10月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、基本的１株当たり当期利益を算出しております。

（２） 業績予想修正の理由

売上高につきましては、前回予想の水準となる見通しです。

事業利益につきましては、中東情勢による影響で全社的なコスト高に見舞われる中、加工事業においては国内事業の利益確保を上回る製造コスト高が見込まれること、食肉事業においては調達価格の変動に応じて適正な販売価格設定を行っているものの、豪州の生体価格高騰や飼料価格の上昇が見込まれること等から、前回予想を下回る見通しです。

税引前当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、当社の連結子会社において生じた火災事故に係る保険金収入があったものの、事業利益の減益要因等により、前回予想を下回る見通しです。

２．配当予想数値の修正

（１）2027 年３月期　期末配当予想数値の修正（2026 年４月１日～2027 年３月 31 日）

	年間配当金	
	期末	合計
前回発表予想	180 円 00 銭	180 円 00 銭
今回発表予想 （株式分割前換算）	60 円 00 銭 （180 円 00 銭）	60 円 00 銭 （180 円 00 銭）

（２） 配当予想修正の理由

当社は、2026 年 10 月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っております。今回の株式分割に伴い、2027 年３月期の期末配当予想につきましては、2026 年５月８日の「2026 年３月期 決算短信〔ＩＦＲＳ〕(連結)」にて公表した１株当たりの予想配当金額を、分割後の株式数に基づく金額に修正いたします。なお、株式分割を考慮した実質的な配当予想に前回予想からの変更はありません。

以　上

≪将来に関する記述等についてのご注意≫

本プレスリリース資料に記載されている計画や業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は事業等のリスクを含む様々な要因によって、このプレスリリースに記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き，将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想等の将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。